

令和3年度福岡県障がい者アスリート強化拠点事業 福岡県障がい者水泳指導員養成講習会

(一社) 日本パラ水泳連盟公認 初級障がい者水泳指導員資格取得講習 (Step1、Step2)

開催要項

- 1 目的 障がい者に対する泳ぎの基本指導や障がいの特性に応じた指導法を修得した指導者を育成することで、福岡県の障がい者水泳の普及を促進し、障がい者が専門的な指導のもと、スポーツを実施できる環境を整備することを目的とする。
この講習会を受講することで、日本パラ水泳連盟公認の初級障がい者水泳指導員の資格を取得することができる。
- 2 主催 福岡県、(一社) 福岡県障がい者スポーツ協会
- 3 共催 (一社) 日本パラ水泳連盟
- 4 協力 九州障がい者水泳連盟、(一社) 福岡県水泳連盟、福岡県スイミングクラブ協会
- 5 日時 Step 1 : 令和3年11月27日(土)
Step 2 : 令和3年11月28日(日)
※日程の詳細は、受講決定後に通知いたします。
- 6 会場 講義 : 福岡県立総合プール 会議室
実技 : 福岡県立総合プール 25mプール
所在地 : 福岡市博多区東平尾公園2丁目1番4号
- 7 内容 障がい者水泳の導入について (オンデマンド)
障がいの基本知識について (講義)
障がい者水泳の導入方法 (実技)
コンプライアンスについて (講義)
指導者制度について (講義)
視覚障害者の水泳指導 (講義)
視覚障害者の水泳指導の基礎 (実技)
※オンデマンドは、講習会前に各自で視聴していただきます。
※各内容のタイムテーブルは、受講決定後に通知いたします。
- 8 参加資格 下記の①から⑤を全て満たす方とします。
 - ① 令和3年4月1日 現在18歳以上の方
 - ② 福岡県内に在住または、在勤する方
 - ③ 福岡県内で水泳指導を行っている方または、福岡県内で障がい者の水泳指導に意欲をもっている方、コーチを目指している方
 - ④ 今後、福岡県が主催する練習会などに可能な限り参加できる方
 - ⑤ 長時間の水泳指導ができる方
- 9 定員 15名 (申込多数の場合は抽選)
- 10 受講料 3,500円 (受講料は、教本費、傷害保険料等を含んでいます。)

- 11 **申込方法** 所定の参加申込書に必要事項を記入し下記申込先へ提出してください。
- 12 **申込先** 一般社団法人福岡県障がい者スポーツ協会
〒816-0804 春日市原町3丁目1-7クローバープラザ受箱15号
TEL 092-582-5223 FAX 092-582-5228
- 13 **申込期限** 令和3年11月4日(木) ※期限厳守
- 14 **受講決定** 11月9日(火)以降、文書にて通知します。
- 15 **証書の授与** 全課程修了者に日本パラ水泳連盟および主催者それぞれから修了証書を授与します。
(欠席・遅刻・早退者には授与できません。)
- 16 **障がい者水泳指導員の資格申請**
全課程修了者は、講習会修了後1ヵ月以内に(一社)日本パラ水泳連盟へ公認障がい者水泳指導員の資格取得申請を行えば、資格が認定されます。(令和4年4月から4年間)申請には、JPSF公認指導員登録申請書、誓約書と10,000円【指導者登録料(4年間)8,000円・登録証発行料2,000円】が必要です。なお、講習会の全課程を受講できなかった場合は未修了となり、資格取得ができません。
- 17 **免責事項** 講習期間中は、主催者にて傷害保険に一括加入します。主催者は、傷病等については応急処置のみを行い、それ以上の責任は一切負いません。講習会参加にあたり自己の責任において健康と安全には十分留意してください。
- 18 **個人情報の取扱い** 主催者が取得した個人情報は、本講習会に関する目的のみに使用します。ただし、受講者や関係者に新型コロナウイルス感染症に感染もしくは感染疑い等の状況が生じた場合は、必要に応じ、関係機関に情報提供する可能性があることを予めご了承ください。
- 19 **その他** ①新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、国及び県が示す感染拡大防止策を踏まえて中止や変更をする場合があります。その場合は、当協会ホームページに掲載するとともに、受講者の皆様には連絡します。
②講習期間中、受講者としてふさわしくない行為があったと認められる場合は、受講を取り消すことがあります。
③講習開始時刻より10分以上の遅刻は、欠席扱いになるので十分に注意してください。なお、公共交通機関の乱れや遅れが生じた場合は、「遅延証明書」(当該交通機関発行)を必ず持参し事務局に申し出てください。
④当日は、不織布マスク、プール用ビニールマスク、水着・水泳帽・ゴーグル等入水に必要な物、動きやすい服装、筆記用具、昼食を準備してください。
⑤受講前2週間の体温等を記載した体調チェックシートを初日の受付時に提出してください。体調チェックシート、当日の検温の状況により感染症拡大防止のため受講をお断りする場合があります。

日本パラ水泳連盟公認障がい者水泳指導員資格概要

1 資格概要

日本パラ水泳連盟（Japanese Para-Swimming Federation、以下 JPSF）公認障がい者水泳指導員制度は、水泳に特化しており、初級から順次資格を取得していただくと、パラリンピック選任コーチや日本代表チームのコーチ等へつながる制度となっております。

詳しい内容は、講習会でご説明いたします。

指導者資格一覧（JPSF 資料より抜粋）

名称	認定要件	主なスキル
JPSF 公認初級 障がい者水泳指導員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月1日現在18歳以上 ・ 初級障がい者水泳指導員養成講習会を受講した者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 導入～地域大会レベルの選手を指導 ・ JPSFの発掘指導事業にアシスタント参加
JPSF 公認中級 障がい者水泳指導員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月1日現在18歳以上 ・ 中級修得講習会を受講し認められた者／中級修得のためのケースレポートを提出して認められた者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初心者～全国大会レベルの選手を指導 ・ JPSFの発掘育成事業に参加 ・ JPSF技術支援会員に申請可
JPSF 公認上級 障がい者水泳指導員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月1日現在20歳以上 ・ JPSF技術支援会員であること ・ 中級取得後、JPSF企画の強化・指導事業にて一定の指導実践をして、認められた者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国大会レベルの選手指導 ・ JPSF強化育成関連事業に参加 ・ JPSF普及指導事業に参加
JPSF 公認 パラ水泳コーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月1日現在22歳以上 ・ JPSF技術支援会員であること ・ 日本障がい者スポーツコーチ認定登録された者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主にトップアスリートの指導 ・ JPSF海外遠征チームに参加可能 ・ JPSF選手強化・普及指導事業全般に参画
JPSF 公認障がい者 水泳指導員教育指導者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月1日現在22歳以上 ・ JPSF技術支援会員であること ・ エducator研修を受講し認められた者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初級から上級までの指導員の養成講習会の企画、運営、指導等

2 指導者登録料

10,000 円（指導者登録料：4年間 8,000 円 発行証発行料 2,000 円）